

新型コロナウイルス感染症対策へのご理解とご協力をお願い

下記事項に該当する方のみ参加できます。

- 1 日本国内在住者
- 2 政府から入国後の観察を必要とされている国、地域等に一時的に渡航した場合に、帰国後、必要な待機期間を経過していること。
※1
- 3 令和5年2月12日(日)以降にSARS-CoV-2PCR検査もしくは抗原検査を行った方については、陰性結果が出ていること。
- 4 保健所から濃厚接触者と認められた場合に、陽性者との最終接触後、健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていないこと。
※2
- 5 令和5年2月26日(日)から令和5年3月5日(日)まで、発熱(37.5度以上)や感染疑い症状がないこと。
- 6 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。
- 7 個人情報の取得、保健所・医療機関への提供も含め、主催者が行う感染症対策に協力すること。

※1 入国時の検疫措置として政府が定める期間 ※2 濃厚接触者に対して政府が定める待機期間

感染予防対策に関する主な遵守事項は以下のとおりです。

※その他事項は裏面をご確認ください。



健康管理

- 令和5年2月26日(日)からランナー受付当日(令和5年3月3日又は4日)までの体調(体温・症状)を記録し、受付時に体調チェックシートを提出してください。
- 手指消毒薬等を利用して、手指衛生を行うなど感染予防に努めてください。



体調チェックの実施

- 大会当日(令和5年3月5日)は、混雑緩和のため、主催者が指定する体調チェック(検温・症状確認)エリア・時間帯にご来場ください。
※発熱(37.5度以上)、感染疑い症状がない場合、リストバンドをお渡しします。リストバンドを着用していない方は、ランナーエリアへの入場及び大会参加はできません。



更衣所・手荷物預け所

- スタート前に更衣所は利用できません(手荷物預けのみ)。出走用の衣服を着用した上でご来場ください。
- 出走用以外の衣服等は手荷物預け所に預けるか又は携帯し、スタート後に脱ぎ捨てないようにしてください。
- 更衣所等では長時間滞在せず、可能な限り速やかに行動してください。



マスク等の着用

- マスク等を競技中は携帯し、競技中以外(スタート前・コース上のトイレ・救護所を含む)では着用してください。
- マスク等を着用していない状態での会話は控えてください。
- 屋内では必ずマスク等を着用してください。



給水・給食

- 給水・給食は可能な限り個人で持ち込んでください。
- 給水・給食時においては黙食やフィジカルディスタンスの確保など感染予防に努めてください。



ごみ等の処理

- 紙コップ等は必ずごみ箱に捨て、飲み残しを道路上に流すなどしないでください。
- マスクや飲食物など、個人が持ち込んだものは捨てずにお持ち帰りください。
- 唾や痰の路上への吐き捨ては控えてください。

鹿児島マラソン2023新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、鹿児島マラソン2023の開催に当たり、新型コロナウイルス感染症対策に関して定めたものです。参加条件やランナーの皆様に遵守していただく事項等をご確認いただき、承諾した上で、お申し込みください。

なお、新型コロナウイルス感染症に関する状況等により、ガイドラインの内容を変更する場合があります。

1 開催可否の判断基準

- 緊急事態宣言等の未発令
 - 鹿児島県全域を対象地域とした緊急事態宣言等又は鹿児島県、鹿児島市もしくは始良市において緊急事態宣言に類する宣言が発令されておらず、イベント開催等の自粛が要請されていないこと。
- 関係自治体の同意
 - 鹿児島県、鹿児島市及び始良市から大会開催について同意が得られていること。
- 診療体制の確保
 - 鹿児島市及び始良市において、新型コロナウイルス感染症に関する診療体制が確保されていること。
- 運営体制の確保
 - 新型コロナウイルス感染症対策を講じた大会開催に当たり、人的、物的及び財務的に運営体制が確保されていること。

2 参加条件

- 日本国内在住者
- 政府から入国後の観察を必要とされている国、地域等に一時的に渡航した場合に、帰国後、必要な待機期間を経過していること。
- 令和5年2月12日(日)以降にSARS-CoV-2PCR検査もしくは抗原検査を行った方については、陰性結果が出ていること。
- 保健所から濃厚接触者と認められた場合に、陽性者との最終接触後、健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていないこと。
- 令和5年2月26日(日)から令和5年3月5日(日)まで、発熱(37.5度以上)や感染疑い症状がないこと。
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないこと。
- 個人情報取得、保健所・医療機関への提供も含め、主催者が行う感染症対策に協力すること。

※1 入国時の検疫措置として政府が定める期間

※2 濃厚接触者に対して政府が定める待機期間

〈留意事項〉

- 高齢者や基礎疾患を有する方は、新型コロナウイルスに感染した場合、重症化するリスクが高いことを認識した上でご参加ください。
- 厚生労働省の接触確認アプリ(COCA)の利用を推奨します。

3 感染予防対策

〈主催者が行う主な内容〉

- 新型コロナウイルス感染症対策の体制構築
- 感染予防用品の確保
- ランナー受付時間の拡大
- おもてなし広場出展エリアでの体調チェック
- スタッフ・ボランティアに対する説明会の非対面化
- スタート前の更衣所廃止、時間差スタートの導入(ファンランにおけるスタート号砲の導入)
- 地域住民等による沿道応援の自粛要請(オンライン応援の導入)
- 個包装の給食提供
- 医療・救護時の感染症対策の徹底
- フィニッシュ地点での密回避(完走証のweb発行・給食の簡素化)

〈ランナーの遵守事項〉

〔大会前〕

- 緊急事態宣言等の対象地域在住者は、大会への参加を自粛してください(要請)。
- 令和5年2月26日(日)からランナー受付当日(令和5年3月3日又は4日)までの体調(体温・症状)を記録し、受付時に体調チェックシートを提出してください。
- ご家族、ご友人等に沿道での応援を控えていただくようお願いください。

〔大会当日〕

〈競技前〉

- 混雑緩和のため、主催者が指定する体調チェック(検温・症状確認)エリア・時間帯にご来場ください。
 - ※発熱(37.5度以上)、感染疑い症状がない場合、リストバンドをお渡しします。リストバンドを着用していない方は、ランナーエリアへの入場及び大会参加はできません。
- スタート前に更衣所は利用できません(手荷物預けのみ)。出走用の衣服を着用した上でご来場ください。
- 出走用以外の衣服等は手荷物預け所に預けるか又は携帯し、スタート後に脱ぎ捨てないようにしてください。
- スタートブロック内では、フィジカルディスタンスを確保してください。

〈競技中〉

- マスク等を競技中は携帯し、競技中以外(スタート前・コース上のトイレ・救護所を含む)では着用してください。
 - ※競技中:スタートからフィニッシュ・リタイア後に呼吸が整うまでの区間
- マスク等を着用していない状態での会話は控えてください。
- 手指消毒薬等を利用して、手指衛生を行うなど感染予防に努めてください。
- 唾や痰の路上への吐き捨ては控えてください。
- 給水・給食は可能な限り個人で持ち込んでください。また、紙コップ等は必ずごみ箱に捨て、飲み残しを道路上に流すなどしないでください。
- マスクや飲食物など、個人が持ち込んだものは捨てずにお持ち帰りください。
- コース上などでは可能な限りフィジカルディスタンスを確保してください。

〈競技後〉

- 給水・給食時においては熟食やフィジカルディスタンスの確保など感染予防に努めてください。
- 屋内では必ずマスク等を着用してください。
- 更衣所等では長時間滞在せず、可能な限り速やかに行動してください。

〔大会後〕

- 令和5年3月19日(日)までの体調(体温・症状)をチェックシートに記録してください。
- 感染疑いの症状が発生した場合は、かかりつけ医又は受診・相談センターに相談してください。また、受診・検査を行い、陽性反応が出た場合は、主催者に報告してください。
- 感染者に該当した場合は、保健所による疫学調査や濃厚接触者の特定にご協力ください。

4 返金の対応

対象者・事象	参加料の返金
新型コロナウイルスに感染するなど、大会当日において参加条件を満たしていない方	※参加費等を送付します。 (希望者のみ・着払い)
緊急事態宣言等の対象地域在住者など主催者から参加自粛の要請を受け、参加しなかった方	※返金(現金以外を含む。)の金額(参加料の一部)・方法については、運営に要した経費等を勘案し、決定します。
大会中止	※返金(現金以外を含む。)の有無・金額・方法については、中止決定時期、運営に要した経費等を勘案し、決定します。 (2022大会1月に中止を決定し、参加料の約8割を返金)

※全ての対象者・事象において、次回大会では優先エントリーを実施しません。